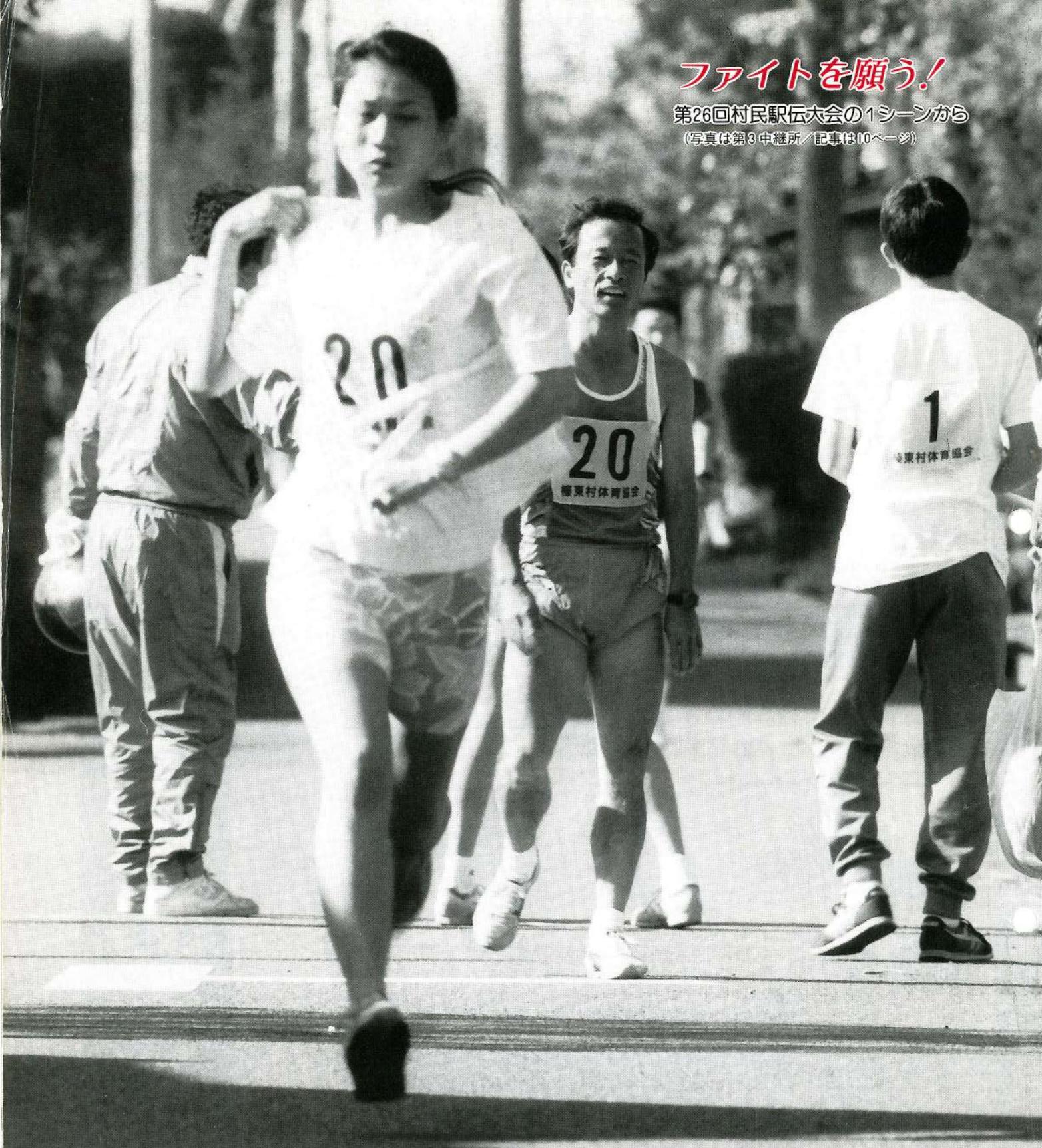


ファイトを願う!

第26回村民駅伝大会の1シーンから

(写真は第3中継所/記事は10ページ)



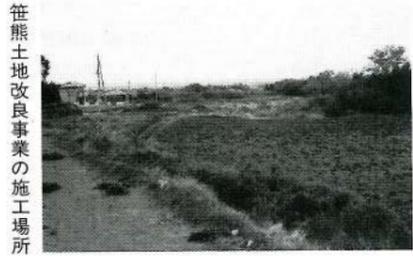
 広報

1995年12月号 (No.296)

しんとう

主 内 容

- 建設事業紹介……2～3ページ
- 村づくり産業祭……4～6ページ
- 推奨野菜をつくろう……7ページ
- 村のニュース……8～9ページ
- スポーツ……10～11ページ
- 話題あれこれ……12～13ページ
- 暮らしの情報……14～16ページ



笹熊土地改良事業の施工場所

桃泉土地改良事業の施工場所

土地改良事業 新井の2カ所で面的整備

本年度の土地改良事業は、新井地内の2カ所でそれぞれ面的整備※が行われます。

防衛補助事業によって行われる村営桃泉土地改良事業は、同地域内にある一六・九砂（道水路などを含む）の農用地を整備するもの。本年度の工事費は、六千二百五十二万円で、そのうちの四千六百八万円が国の補助金となっています。

地域改善事業によって行われる村営笹熊土地改良事業は、新井の立畦から長谷津に細長く広がる四・五砂（道水路などを含む）の農用地を整備するもの。本年度の事業費は、工事費や事務費などを合わせて二千五百五十万円で、そのうちの一千四百二十万円が国の補助金となっています。

※面的整備：農地の形状を整え、その区画にあった道路をつくる工事をいいます。

創造の森 森の恵みを食す小屋を建設

平成五年度から続けられている創造の森整備事業は、本村の多様に富んだ森林空間を生かしたレクリエーション拠点をつくるものです。

完成年度となることは、関東平野を一望する場所に「森の恵みを食す小屋」を建設します。「森の恵みを食す小屋」は、木造平屋建てカラー鉄板葺きで、床面積が八二・八平方メートル、電気や水道なども備えられ、もちろんお手洗いも付いています。創造の森整備にかかる本年度の工事費は、全体で三千万円。そのうちの二千五百万円が、県と国の補助金となっています。

また、創造の森の南に隣接する山林を、公園的に整備する県の生活環境保全整備事業では、山から湧き出た清水を三十リットル貯める人工池などが整備される予定です。

郷土の新しいレクリエーション施設「創造の森」のご利用については、利用規定などが決まりました。い広報で紹介いたしますので、楽しみに待っていただくさ



松林の向こうに関東平野を望む「森の恵みを食す小屋」

中学校北校舎 第2期大規模改造工事

昨年の夏、第一期大規模改造工事を行った中学校北校舎では、本年度、第二期大規模工事として、一階から四階の東部分に着手。この夏の夏休みに、延べ床面積一千六百五十平方メートルにおよぶ部分に総額二億四千七百万円（備品などを含む）を投じてリフォームしました。

なお、工事期間中、仮設校舎として使われていたプレハブの建物一棟は、取り壊さないで卓球部などの部室として活用中です。



第二期改造工事で図書室もきれいに

このコーナーで紹介できなかった建設事業も数多くあります。

道路関係では、上野幹線（広域農道）道路を二百五十メートルにわたって車道の舗装改良と歩道を新設するほか、村道八路線を延べ一千五百三十四メートル改良するとともに、長岡の布海戸地内の側溝を延べ六百メートル改良します。

来年四月から新井地内で供用が予定されている桃泉村流域関連公共下水道。この工事では、十区、十一区、二十区、二十一区地内でそれぞれ支線埋設工事が進行中です。

文化施設では、南部コミュニティセンターの駐車場を一千五百平方メートル増設して、利用者の便を図ることになっています。

以上、誇り高き郷土をめざした村の主な建設事業を紹介しましたが、初冬から春にかけて工事が集中します。皆さまの工事に対するご理解と、ご協力を心からお願いします。

梨子木平浄水場を新設 上水道

平成六年度から着手された桃泉村上水道第三次拡張事業。本年度の工事は、新幹線のトンネルから長岡貯水池へ水をおし揚げている第二中継ポンプ機場の隣に、梨子木平浄水場を整備し、ここから北部浄水場までの延長九百四十五メートルの区間に、直径二百五十センチの配水管を埋設するもの。

梨子木平浄水場に設けられる配水池は、県企業局の県央第一水道（十五区地内）にあるタイプと同じ円筒型の地上式配水池。一千七百リットルの浄水を貯めるこの配水池は、最上部までの高さが九・二〇四メートル、内径が一八・一メートルとなっています。

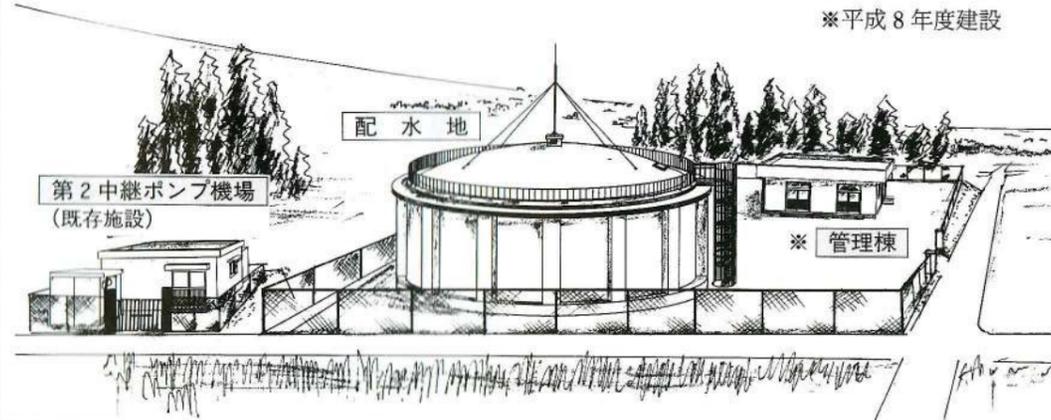
梨子木平浄水場で使う原水は、中継ポンプ機場に揚げられた新幹線トンネル内の湧水を直接取り入れるため、浄水処理コストも安く、省エネタイプと呼べるでしょう。なお、この浄水場の稼働は、平成九年春をめざしています。



建設中の梨子木平浄水場。浄水地などの工事が現在行われています

梨子木平浄水場完成予想図

※平成8年度建設



本年度は19区に建設 コミュニティ供用施設

行政区単位につくられているコミュニティ供用施設（以下コミセン）は、本年度十九区で建設されます。

防衛庁の民生安定事業で建設される十九区コミセンは、鉄骨造瓦葺き平屋建てで、床面積が一五四・八平方メートル（約四六・八坪）、内部には、ステージ付きの集会議室（四〇・五畳）のほか、小会議室（十畳）や調理室（同）などが設けられます。

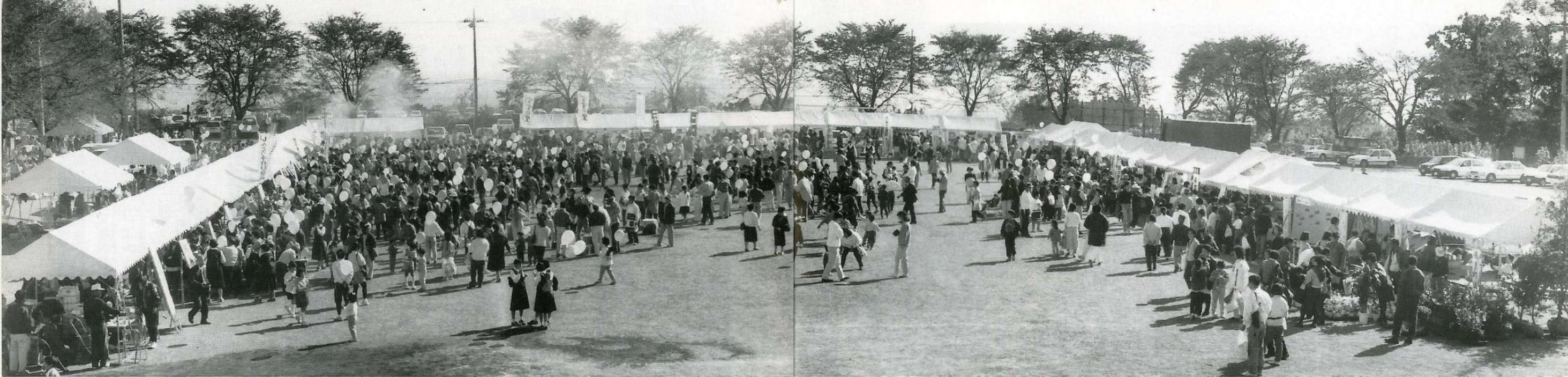
十一月二十二日に起工式が行われた十九区コミセンは、平成八年四月より十九区の区民の皆さまに使われるようになります。

なお、今後のコミセン建設計画は、平成八年度が十五区、平成九年度が十区と続きます。



11月22日に行われた19区コミセンの起工式

誇り高き郷土をめざして



村づくりにもパワー全開

第9回 村づくり産業祭

女優の有森也実さんも来場

午前中、女優の有森也実さんも会場を訪問。ステージに登った彼女は、産業祭の司会役・中林久美子さん（群馬テレビ所屬）からインタビュを受付けて、仕事の抱負や本村の印象などを話していました。また、今回の訪問を提した白子のりのコーナーで行われたサイン会では、笑顔でファンの方々の要望に答えていました。



各種景品が用意された抽選会。皆さん、商工会の高橋さんと村長の掲げるダーツの行方に注目



▲もつ煮コーナーを支える皆さん



▲来場者の対応に追われる交通安全会や交通指導隊の皆さん

は、村づくりのパワー全開で行われたことしの村づくり産業祭のようすを紹介します。
※四・五、上部の写真は、二方向から撮影したそれぞれ別の写真で、五ののぎわわっているテントは、もつ煮やカラミもち、山菜おこわなどのサービスコーナー。

榛東産と中国産 しいたけの味覚アンケートを実施

しいたけ青年部

原木によるしいたけ栽培に取り組んでいる村椎茸組合青年部のコーナーでは、しいたけの消費動向を調べようと、榛東産のしいたけと中国産のしいたけをそれぞれ焼いて、消費者に味を確かめてもらう、味覚アンケートを実施し、百七十七人から意見を聞き取りました。
その結果、ほとんどの人が榛東産を「好む」と答えてくれたことから、部員の皆さんは自信を持ち、これからもおいしいしいたけの栽培に取り組んでいきたいと話していました。



農業や商工業など、村の産業振興を図るとともに、皆さんにその現状を理解していただくとうと、十一月二日と三日、総合グラウンドを中心に「第九回村づくり産業祭」が開かれました。過去最多の三十九のテントが並んだ総合グラウンド。三日のイベントでは、そのテントなどを利用する約五百人のスタッフが集結し、訪れた三千人余りの皆さんの対応におわっていました。このコーナーで



▲村の産業にふれる子どもたち



▲生産者と消費者がふれあう姿を、会場のあちらこちらで見受けました



移動ステージ前で演奏する南小吹奏楽部。このあと北小吹奏楽部と榛東中吹奏楽部の皆さんも、それぞれ素晴らしい演奏をしてくださいました



開場前、オデンの仕込みに忙しい商工会の皆さん



▲建設業協会のコーナーにて



▲注目を集めた大宮神社の獅子舞

山ゆりの球根も登場

3区百姓会

三区の農業後継者などが集まってさまざまな活動を展開している百姓会のコーナーでは、三年前から増殖に取り組んでいる「山ゆり」の球根も店頭にならび、消費者の注目を集めていました。
なお、同会では、公共施設に村の花をと、五十個余りの球根を村へ寄贈してくれました。皆さんもふれあい館や創造の森で山ゆりの花を見かけたら、この話題を思い出してください。



受賞おめでとうございます

共進会・優良農家 花いっぱい運動を表彰

産業祭の会場に設けられた移動ステージでは、村づくりに貢献している方々への表彰式が行われました。前日、楽集センターで行われた共進会、花いっぱい運動や優良農家で表彰された皆さんを紹介いたします。

共進会

- 農畜産物などの共進会では、次の方々が表彰されました。(敬称略)
- 【知事賞】
- ▼宇崎恒二(肉牛枝肉和牛部門)
- ▼岸昭勝(肉豚枝肉部門)
- ▼一倉宏子(ぶどう部門)
- ▼金井栄一(野菜部門)
- 【優等賞】
- ▼肉牛枝肉和牛部門：宇崎恒二(10区)
- ▼肉牛枝肉乳牛部門：岩倉武(17区)
- ▼肉豚枝肉部門：岸昭勝(2区)
- ▼乳牛乳質部門：小山浩(8区)
- ▼ぶどう部門：一倉宏子(13区)
- ▼養蚕・繭部門：深津哲雄(1区)
- ▼野菜部門：金井栄一(15区)



知事賞と優等賞の宇崎さん

- ▼菌茸部門：岩田能婦子(2区)
- ▼果実部門：清水哲(13区)
- ▼食鳥部門：小林定吉
- ▼鶏卵部門：浅見留治郎(8区)

花いっぱい運動

- 六年目を迎えた「花いっぱい運動」優良事例表彰。こころは個人の部に五人、団体の部に三団体が表彰されました。(敬称略)
- 【個人の部】
- ▼阿久沢マサ(6区)▼湯浅四郎(10区)▼小野関祥子(13区)▼富澤孝次(14区)▼伊与久茂(18区)
- 【団体の部】
- ▼第二区長寿会(代表：一倉関起)
- ▼第六区長寿会(代表：湯浅照)
- ▼第十一区長寿会(代表：杉本義雄)



団体の部の6区長寿会



受賞者の皆さん、おめでとうございます

優良農家

流通機構の変化、輸入作物の増加などにより、苦況に立たされている日本農業。その逆風の中で創意工夫と努力を重ね、農業に熱意を注ぎながら、本村の農業を支えている皆さんもいます。農業の担い手を確保、育成することをねらいとして、平成三年から村農業委員会が独自に表彰している優良農家。こころは次の方々が表彰され、副賞として伊香保温泉のペア宿泊券が贈られました。

【土地利用型農業経営部門】



優良農家の岩田育男さん

▼岩田育男さん(46歳 3区)
母・玉枝さんとともにねぎ類や野菜といった露地野菜を中心とした農業経営を実践。研究心も旺盛で、七年前から取り組んでいる下仁田ねぎの栽培でも大きな成果をあげており、その堅実でまじめな性格は、三区の農業後継者で組織している「百姓会」の活動にも大きく貢献している。



【複合経営部門】

▼金井忠美さん(50歳 15区)
奥さんの明美さんとともに、繁殖和牛五頭を飼育しながら、ぶどう六十坪、りんご二十坪を栽培。ぶどうとりんごの販売は、ぶどう園などの売店で消費者に直接販売し、常に高品質、高収量をめざした研究に取り組んでいる。観光農業宮室の里の中心的メンバーで現在、村ぶどう組合副会長を務める。



【畜産経営部門】

▼竹内孝信さん(39歳 1区)
山子田の上位部にある床面積一千二百五十平方メートルの畜舎三棟で、養豚の一環経営を奥さんの和美さんとともに取り組んでいる。



▼松岡 稔さん(40歳 8区)

自宅に隣接する鶏舎で現在、採卵鶏約八千羽を両親および奥さんののり子さんとともに飼育。さまざまな研究を積み重ね、飼育羽数が増加する一方の養鶏業界で、高級鶏卵などの生産に取り組みながら、羽数の増加を押さえた健全経営を実践。責任感も強く、現在、北小PTA副会長を務めている。

私たちも推奨野菜づくりをサポートします

ネギ類 本村の土壌にマッチ

この組合には、現在三十五名が加入しています。本村のねぎにマッチした土壌を生かして、品質の良いねぎを生産するよう努めています。興味のある方はぜひ加入してください。

露地なす 6〜10月に作業集中

露地なすは、六月から十月に作業が集中します。この期間、収穫作業などに取り組める方に栽培を勧めたい。加入希望者は、苗の準備があるため一月中旬までに連絡をください。

チンゲン菜 収穫作業が楽です

チンゲン菜は、本村の土壌に適合し、周年栽培も可能で、経済連でも普及に力を入れています。収穫が軽くて楽なチンゲン菜の栽培を、より多くの農家に勧めたいと思います。

市場に注目される収量を

各農家が経営サイクルにマッチした推奨野菜の栽培に取り組んでいただき、市場に注目される収量を確保したい。また、野菜の「味」を消費者に理解してもらいたいですね。

野菜づくりをバックアップ

三品目の推奨野菜は、本村に適合した農産物で、チンゲン菜の栽培は高齢者や女性に向いています。JAでは、一品目一億円の産地をめざして皆さんの野菜づくりを応援します。

農家のみなさん

村の推奨野菜を作ませんか!

村では、関係農家およびJA(農協)、渋川農業改良普及センターなどの関係機関とともに、ねぎ類・露地なす・チンゲン菜を「榛東村推奨野菜」と定めて、一般農家の皆さんに栽培を普及し、「首都圏ベジタブルランド構想」の実現をめざすことになりました。このコーナーでは、農業の現状とともに、村推奨野菜について関係者の方々に語っていただきます。

増え続ける遊休農地を活用して 首都圏ベジタブルランドをめざす

かつて日本農業の花形だった「養蚕」は、絹の輸入が増える中で低迷し、国産繭の生産量は減少の一途をたどっています。ことしの二月に行われた農業センサスの概要速報でも、県下における養蚕農家と桑園面積の減少は顕著で、特に桑園面積は五年前に比べて半減しました。

本村も桑園の畑地化が進んでおり、畑が増える一方で使われない農地も目立ち始めています。そこ

ねぎ類、露地なす、チンゲン菜を推奨野菜と指定 年間出荷額の目標は一億円

十一月十日、農民研修館に村をはじめとする関係機関と、野菜生産者の方々が集まり、桑園の後作問題などを協議しました。その成果として生まれたのが「榛東村推奨野菜」です。推奨野菜に選ばれたのは、ねぎ類、露地なす、チンゲン菜の三品目で、年間出荷額の目標を「一品目一億円」としました。

栽培講習会も開催します
村および渋川農業改良普及センター、JA北群渋川榛東支所では、

村推奨野菜のお問い合わせ

▶ JA北群渋川榛東支所・☎54-2201 ▶ 渋川農業改良普及センター・☎23-1321 ▶ 役場産業経済課・☎54-2211



JA北群渋川榛東支所営農課長 田島岩吉さん



村園芸生産組合長 高橋照幸さん 18区☎54-6209



チンゲン菜組合長 森田育利さん 3区☎54-3052



なす組合長 石川久好さん 3区☎54-3690



ねぎ生産組合長 富沢善一さん 14区☎54-4690

第3回臨時議会

二つの工事請負契約を承認

第三回臨時議会が十一月六日、一日限りの会期で開かれました。臨時議会では、土地改良工事など二件の工事請負契約が審議され、原案通り可決されました。

三ツに紹介した村営桃泉地区土地改良の面的整備にともなう工事の入札を行ったところ、本村の岩崎建設株式会社が六千七十万円で落札しました(契約金額は消費税を含めて六千二百五十二万一千円)。

上野幹線道路(広域農道)を延長二百五十四メートルにわたり、幅十メートル(うち歩道二・五メートル)の道路に改良する料などの写真六十五点と、二十八人の方から寄せられた戦中戦後の体験談を中心に構成され、村民百人の証言や、九人のちびっ子記者による戦争体験者のインタビューなどが掲載されています。

今回の記念誌制作に際して、寄稿および資料の提供に協力していただいた皆さんに、心から感謝申し上げます。

とうとう温泉につかり、疲れをいやしながら、介護に関わる情報交換などをしました。



保健婦さんの指導で介護の練習に励む参加者たち

戦後50周年記念誌 「鈍色の刻」完成

村および記念誌制作実行委員で制作していた戦後五十周年記念誌「鈍色の刻(にびいろのとき)」がこのほど完成し、太平洋戦争の開戦日にあたる十二月八日、各区世帯分をそれぞれの区長宅へお届けしました。

この記念誌は、戦争の悲惨さを伝え、平和の尊さを改めて考えていただくことと制作したもの。A五判サイズ百八十五ページに収められた内容は、関係者から寄せられた資料などの写真六十五点と、二十八人の方から寄せられた戦中戦後の体験談を中心に構成され、村民百人の証言や、九人のちびっ子記者による戦争体験者のインタビューなどが掲載されています。

今回の記念誌制作に際して、寄稿および資料の提供に協力していただいた皆さんに、心から感謝申し上げます。

ふれあい館で在宅介護の講習会

社会福祉協議会では、寝たきりや痴ほう性老人、重度の身体障害者の在宅介護に携わる皆さんを対象とした「在宅介護者の集い」を、十一月十七日、ふれあい館において開きました。

この集いに参加した二十七名の皆さんは、デイサービスセンターの笹澤悦子保健婦の介護講習を受けながら、参加者同士で被介護者の扱い方を練習。昼食後は、しん

配食サービスで心の温もりを

ボランティア連絡協議会と社会福祉協議会では、十一月二十八日、一人暮らしのお年寄りのお宅へ昼食をお届けする「配食サービス」を行いました。

作られた料理はすべてボランティアの皆さんの手作りで、サービスの受け手は五十一軒のお宅では、料理された栗入りお赤飯や、大根などの煮物を食べながら、人の心の温もりを感じていたとか。なお、今回の配食サービスでは、ボランティア連絡協議会の男性会員も、配達などに活躍してくれました。

松岡福雄さん厚生功労章に輝く

八区の松岡福雄さんは、長年にわたり地域福祉の発展に貢献した功績が認められ、十一月二十四日、厚生大臣より功労章を授与されました。

松岡さんは、昭和四十九年十二月一日から、この十一月三十日までの二十一年間、民生児童委員を務めるとともに、ことしの五月に行われた県総合表彰でも民生功労表彰を受賞しています。



真心をこめた料理を容器につめるボランティアの皆さん

創造の森を中心に歩け歩け大会

恒例の「健康づくり歩け歩け大会」が、十一月十二日、創造の森を発着点とする二コースで行われました。

吾妻山をめぐるコースに約四百の五十二人、創造の森の遊歩道を使ってオリエンテーリングを楽しむコースに三十四人の総勢八十六人が参加したことの大会。紅葉を楽しみながら元気に歩いた皆さんは、食生活改善推進協議会の方が料理してくれた温かい豚汁などを食べながら、創造の森からの景色に堪能していました。

二つの会場で村民文化祭を開催

村民の文化と芸能などを紹介する「第二十五回村民文化祭」が、十一月三日から三日間、農民研修館や南部コミュニティセンターを会場として開かれました。

皆さんは、大勢の人々が訪れて、作られた本村のコーナーでは、観光担当の職員や、手作りハムの夢工房、すずしろまんじゅうなどのスタッフが、お客さんの対応に追われながら、村の観光や特産物のピーアールに努めています。

村の観光と特産品をピーアール

グリーンロード前橋において、十月二十八日から二日間行われた「第三回収穫感謝祭」に本村の観光の活性化に取り組みながら、昭和六十三年の秋からは、渋川・北群馬農業委員会協議会の会長に選出されるのと同時に、県農業会議常任議員に就任し、その豊富な知識と経験を、県内の農業振興にも役立てています。

星野さんは「受賞に驚いていますが、これまで農業の活性化を願いつつ、さまざまな活動を展開してきたことが評価されたのだと思う。しかし、この受賞は私の周囲の皆

者が思い浮かべながら、その作品に見入っていました。

また、南部コミュニティセンターで行われた芸能発表会では、三十三のプログラムが十八区の村上将規さんの司会によって、華やかに披露されました。

けられた本村のコーナーでは、観光担当の職員や、手作りハムの夢工房、すずしろまんじゅうなどのスタッフが、お客さんの対応に追われながら、村の観光や特産物のピーアールに努めています。



南部コミセンの芸能発表。会場の外には食生活改善推進委員会のコーナーも



研修館に並んだ作品に見入る皆さん。村長も鑑賞中です。

秋の叙勲

星野久熾さんが勲五等瑞宝章を受章

本村で農業委員を務める三区の星野久熾さん(七十一歳)は、平成七年度「秋の叙勲」において、農業振興功労者として、勲五等瑞宝章を受章しました。

昭和五十三年から村の農業委員会長を務めている星野さんは、過去十二年間、村議会議員を務め、経験と、持ち前の行動力を生かして、県内でも先駆的に農地相談所を開設したり、農業委員憲章の制定や優良農家表彰などを実践。地



受章に喜ぶ星野さん夫妻

さんの協力なしではありえなかったこと。皆さんに感謝しています」と、受章の感想を述べていました。

十一月八日、叙勲伝達のために農林水産省を訪れた星野さん夫妻は、受章後、皇居の春秋の間で天皇陛下に拝謁。星野さんは「陛下のお顔を見て、自然に頭が下がりました」と、そのときのようすを語り、陛下から「ご苦労さまでした。これから社会のためにがんばってください」とのお言葉を賜り、「これから健全な農業の発展に尽くしたい」と話していました。

■ 県民体育大会 ■
北群馬は郡の部で8位

平成7年度の県民体育大会が、このほど前橋市を主会場に行われ、北群馬チームの選手として本村から出場した総勢29人の皆さんも、団体種目や陸上競技で活躍しました。

郡の部で8位となったことしの北群馬チーム。種目別では、9区の小山勝由さんが活躍した柔道が優勝、オープン競技の銃剣道が準優勝、陸上でも30・40歳代の砲丸投げで、15区の川島テル子さんが9区砲丸投げで準優勝しました。

■ 日本のまんなか渋川駅伝大会 ■
本村から9チームが出場

11月23日、渋川市役所を発着点とする「第45回日本のまんなか渋川駅伝大会」(渋川青年会議所主催)が開催され、本村からも自衛隊のチームや、第3区、榛東走ろう会など九つのチームが出場し、活躍しました。

渋川市から本村などをめぐる26.5キロを5区間にわけて行うこの駅伝大会。昨年からの第4中継所として使われている北小校庭では、大勢の選手たちが同僚のたすきを待ちわびていました。

延べ84チームがエントリーし、健脚を競った結果、相馬原自衛隊が準優勝したほか、榛東走ろう会Aが14位に、初出場の第3区チームも健闘して16位に入りました。各区間で6位以上に入った選手は次の通りです(敬称略 ○内順位)。

【第1区間】大沢晃二④(相馬原自衛隊) 【第3区間】岩田友則①(榛東村第3区) 【第4区間】桑原正夫②(相馬原自衛隊) 【第5区間】樋口光介④(相馬原自衛隊)



北小校庭にて相馬原自衛隊 同様に、榛東走ろう会A 同様に、第3区チーム

■ 村民駅伝大会 ■
5区が念願の初優勝

第26回村民駅伝大会が、11月19日、北小校庭を発着点とする村内1周コース(25.3キロ)で行われました。

従来の学生4人、一般4人という選手構成規定をなくして行われたことしの大会では、女子選手の活躍もめざましく7選手が力走。風もなく、絶好のコンディションの中で、出場した17チームが健脚を競った結果、第2区間からトップに躍り出た5区チームが、18日目の優勝を狙う7区チームの追撃をかかわって見事ゴール、念願の初優勝を飾りました。成績は次の通り(敬称略)。

【区対抗】1位5区(タイム1時間32分22秒/選手・出走順…狩野正彦、狩野利明、青木一寿、浅井弘信、阿部洋平、宇野貴弘、狩野正行、山本比佐志)、2位7区、3位2区、4位10区、5位3区、6位20区。

【区間賞】▶第1区間…高橋伸治(18区) ▶第2区間…狩野利明(5区) ▶第3区間…安藤勝(7区) ▶第4区間…小山敦史(8区) ▶第5区間…渡辺孝(7区)

▶第6区間…星野雅彦(3区) ▶第7区間…浅見和宏(1区) ▶第8区間…善養寺孝(3区)



午前10時。一斉にスタートした17選手



念願の初優勝を果たした5区チームの選手とスタッフの皆さん

■ 村民剣道大会 ■
8部門で竹刀を交す

第23回村民剣道大会が、10月29日、南小体育館で行われました。

基本の部など8部門に分けて行われた結果は、次の通りです。(○内が順位、カッコ内が区、敬称略)

【小学生・基本の部】①南一正(14) ②岩倉裕希(17) ③高橋亮(14) 【同・4年以上】①早川雄一郎(18) ②蜂巣大樹(12) ③一倉智之(13) 【同・3生以下】①須藤和毅(10) ②吉江将志(9) ③笠原良介(9)



元気なかけ声が響く南小体育館

【同・女子】①吉田雪乃(一) ②浅岡友美(15区) ③岩倉裕希(17)、高橋美沙(17) 【中学生・男子】①川島大介(15) ②内海恭兵(10) ③高橋和輝(7) 【同・女子】①小内綾子(11) ②一倉のぞみ(13) ③土屋法子(7) 【小学生総合】①重松史明(9) ②早川雄一郎(18) ③蜂巣大樹(12) 【中学生混合】①松沢寿昭(5) ②畑勝久(14) ③堀込由香梨(14)、狩野恵(12) 【敢闘賞】南雲龍太(8)、内海亮(9)、宇田寛子(2)

全日本剣道連盟公認指導員に18区の金井継男さん

本村の剣道部で指導に努めていただいている18区の金井継男さん(写真)は、このほど東京で行われた全日本剣道連盟公認指導員試験に挑戦し、見事合格しました。



金井さんは、この資格を生かして、これからも本村剣道部の発展に努めるとともに、その活躍が期待されます。

■ スポ少女子バレーボール ■
県小学生総合体育大会
榛東ジュニアが3位

11月19日から23日まで、群馬町社会体育館や前橋の県スポーツセンターで行われていた第19回県小学生総合体育大会(第14回県スポーツ少年団交流大会)において、本村のスポ少女子バレーチーム榛東ジュニアが活躍し、Dクラスで見事3位に入りました。

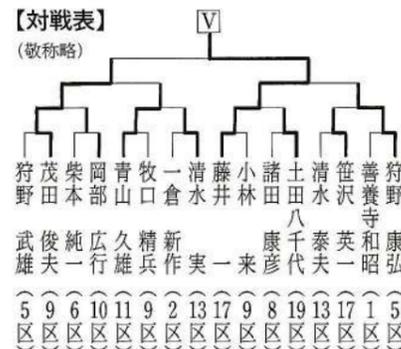


訂正のお知らせ 広報11月号スポーツハイライトコーナーで、スローピッチソフトボール競技で使うボールの大きさを「直径約61mm」と紹介しましたが、「直径約11mm」の誤りでした。

■ ゴルフクラブマッチプレー ■
藤井さんが2年連続V

8月から本村の榛名カントリークラブを舞台に始まったゴルフクラブ主催の平成7年度マッチプレー大会。

予選を勝ち抜いてきた16人のうち、決勝戦へ勝ち進んだのは、2連覇を狙う17区の藤井一さんと9区の茂田俊夫さん。舞台を前橋市の県営ゴルフ場に移して行われた決勝戦は、ともにスコアをのばして勝敗は最終ホールまでもつれこみ、1ナットの差で藤井さん(写真)が見事2年連続優勝を果たしました。3位は11区の青山久雄さんとなりました。



■ 親子スポ・レクスクール ■
親子で楽しい秋の夜を

教育委員会主催による平成7年度の「親子スポ・レクスクール」が、10月16日から11月13日まで農民研修館において開かれました。

5回にわたって行われたこの教室は、皆さんに生涯スポーツ活動を通じて健康増進を図っていただこうと毎年行われているもの。参加した19組の親子は、高橋良枝さん(渋川市)の指導によって、新聞紙を使った遊びや、組み体操、ダンスなどで汗を流し、親子でスキンシップを図りながら、秋の夜長を楽しく過ごしていました。



丸めた新聞紙は、楽しいゲームの欠かせない小道具になりました

国体秋季大会

4種目で活躍

ふくしま国体

第五十回国民体育大会の秋季大会が、十月十四日から六日間、福島県で開催されました。本村からも四種目に六選手が出場しましたので、その活躍ぶりなどを紹介します。なお、新体操の補員として参加し、急きよ正選手として活躍した九区の猿井義彰くん(前工一年)の活躍ぶりは次号で紹介する予定です。

新体操 円熟した演技を披露

星野哲朗くん 3区 前橋工3年

昨年に続いて二度目の国体出場を果たした星野くん。個人競技(リング・輪)で実力を発揮できなかったものの、六人で行う団体競技では、六年間続けてきた体操競技のしめくりとして円熟した演技を披露、チームに総合七位入賞という輝かしい成績をもたらしてくれました。



新体操 その勢いで全日本へ

築地隆志くん 15区 前橋工3年

95インターハイ個人三位という実力で、三回目の国体に臨んだ築地くん。その実力を個人競技(こん棒)で生かすことができずでしたが、団体競技で星野くんとともに安定した演技を披露。その勢いで、このほど広島で開かれた全日本選手権に出場し、個人総合十八位に入りました。



柔道 通算5回目の国体出場

小山勝由さん 9区 渋川西高教諭

県民体育大会で活躍した小山さんは通算五回目の国体出場。国体では副将を務め、一回戦で長崎と対戦。小山さんは「引き分け」に終わり、副将として「二回戦へ導くことができなかつた」と語るものの、その実力はすばらしく、このほど広島で行われた全国教員大会で準優勝しています。



バレーボール 順位を上げて27位に

赤木夏夏さん 自衛官(自衛隊隊付)

エアライフル競技とバレーボール競技でそれぞれ国体出場を果たしている赤木さん。今回は昨年同様、バレーボール競技に出場。昨年のように自己ベストを出せなかったものの順位は、昨年より上がって二十七位に。出場回数が増すごとに順位をあげ、今後の活躍が期待されます。

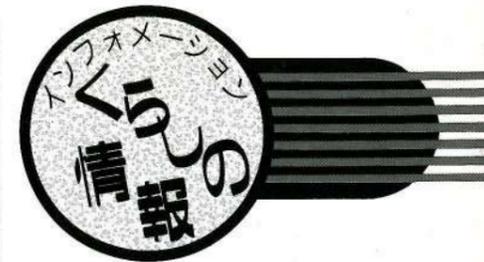


銃剣道 ベスト16に貢献

加藤正樹さん 自衛官(自衛隊戦車大隊)

昨年に続いて二度目の国体出場を果たした加藤さんは、ことし先鋒で活躍。その結果、群馬チームは三回戦まで勝ち進み、ベスト16に入りました。また、加藤さんは、二回戦の対新潟戦において、三七秒で得意な「上脛」を二本と、関係者を驚かせたそうです(試合制限時間は五分)。





●郷土の名所

ふるさと公園・耳飾り館・ワイナリー
しんとう温泉ふれあい館

1月2日・3日を営業

ふるさと公園、耳飾り館、しんとうワイナリー、しんとう温泉ふれあい館では、1月2日(火)と3日(水)の両日、新春営業します。皆さんも帰京している方と一緒にふるさとの名所を訪ねてみませんか。(下の広報カレンダー参照)

1月休日当番医

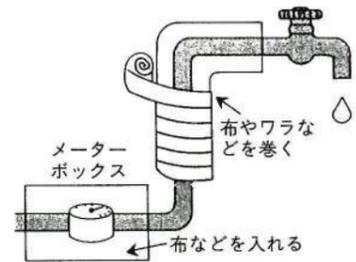
日	内科	外科	耳鼻科	歯科
1日	平形医院(石原) 22-2233	佐藤医院(北橋村) 52-3003	桜井病院(東) 22-2360	関歯科医院(子持村) 25-0530
2日	井口医院(金井) 25-1100	北関東循環器(北橋村) 0272-32-7111	齊藤外科(金井) 22-1678	小久保歯科医院(石原) 23-3003
3日	八木原阿部医院(八木原) 25-1211	渡川中央病院(石原) 25-1711	西沢外科(大崎) 22-0261	田村歯科医院(南町) 22-0942
7日	奈良医院(東) 25-1155	船曳医院(子持村) 53-2530	宮下外科(上郷) 23-3021	福田歯科医院(元町) 23-6677
14日	高井医院(下之町) 22-0076	菊地医院(榛東村) 54-3346	高野外科(新町) 24-2454	宮下歯科医院(坂下町) 24-1939
15日	西沢医院(入沢) 22-2324	本沢医院(石原) 23-6411	北條外科(吉岡町) 54-6870	石北歯科医院(折原) 22-0235
21日	北毛病院(有馬) 24-1234	子持村阿部医院(子持村) 25-0758	慶生医院(辰巳町) 22-0210	福島歯科医院(金井南町) 22-0154
28日	コオノ医院(坂下町) 22-0171	原沢医院(伊香保) 72-2503	関口病院(辰巳町) 22-2378	川島医院(長塚町) 22-2421

※耳鼻科は診療時間が正午までです。

●年末・年始

●水道課より

水道管もあたたかく



これから一段と厳しい寒さを迎えます。水道管にも暖かい冬を過ごさせてください。水道管はマイナス4度で凍ってしまいますので、蛇口付近や水道メーター器などの外気にふれる部分はできるだけ保温に努めてください。万一、年末年始に上水道で凍結などによる漏水事故が発生した場合、下の表に示す指定水道工事店にご連絡ください。

表：年末年始水道工事当番表

年月日	水道工事指定店	区	電話番号
平成7年12月28日	小林水道	2	54-3045
12月29日	下田農機	19	54-7288
12月30日	榛東電気	6	54-4315
12月31日	清水水道	9	54-5725
平成8年1月1日	田中設備	7	54-2812
1月2日	富沢農機	14	54-7533
1月3日	浅見水道	8	54-4526
1月4日	小林水道	2	54-3045

土地改良課より農家の方へ
群馬用水の灌水設備の保温を忘れずお願いします。

●ちよつとお耳を

●住民課窓口より

平成8年1月1日から
戸籍手数料が改定されます！

平成8年1月1日から、戸籍手数料が下記の通り改正されますので、お知らせします。

証明事項	手数料(円)
戸籍の謄抄本または記録事項証明	1通 450
除かれた戸籍の謄抄本または記録事項証明書	1通 750
戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 350
除かれた戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 450
届出もしくは申請の受理の証明書または戸籍法第48条第2項の書類に記載した事項の証明	1通 350
婚姻、離婚、養子縁組、養子離縁または認知の届出の受理について上質紙をもちいた証明	1通 1,400
戸籍法第48条第2項の書類の閲覧	書類1件 350

榛東村結婚相談所主催
青年交流パーティーに
参加しませんか！
日時：平成8年1月13日(土) 受付PM4:30～
場所：榛名ピングスイン
申込：個人負担金(男2,000円、女1,000円)を
そえて、結婚相談所事務局(農研研修館)まで
お申し込みください。締め切りは12月28日。

図書券が
当たる！
広報クイズ

今月もがんばってください。家族みんなで解いてね。応募方法は、新聞広告の余白やメモ用紙に答えを書き、区、氏名、年齢、世帯主名を明記して、北小、南小、榛中、農研研修館に置いてある箱に入れるか、役場までお送りください。郵送でも結構です。

また、村政に関するご意見や要望、質問などがありましたら同様にお願いします。

締め切りは、十二月三十一日、正解者の中から抽選で六名の方に図書券をお贈りします。

①	②	③
④	★	
⑤		⑥
⑦		⑧
★	★	

★つなげてください。ひとつの言葉になります。応募する紙には、その言葉だけを答えとして記入してください。(ヒント：暖房)

前回の答えと当選者
広報十一月号のクイズの解

①カ	②タ	③ト
④イ	⑤ヘ	⑥ヨ
⑦ラ	⑧オ	⑨ダ
⑩ン	⑪セ	⑫イ
⑬バ	⑭ケ	⑮シ
⑯ン	⑰ダ	⑱イ
⑲シ	⑳ダ	㉑イ

★タテのカギ
①乾燥する季節。火災予防を呼びかけることばです。
②あかぎ科の一年草で、漢字で「波稜草」と書く。
③難しいことの反対は？
④中身がない状態。
★ヨコのカギ
①本を売っているお店。
②動物の頭部にある、かたい突き出たもの。
③年末に開いて、そのとしの苦勞を忘れる宴会。
④上を見ると青く広がる。
⑤石炭をほり出すところ。三池や夕張が有名です。

カラオケ
答は、全部で五十一通寄せられ、全通が正解でした。抽選で次の六人の方に五百円相当の図書券を贈りました。(カッコ内は行政区、敬称略)
【当選者】善養寺清美(3区) 染屋恵美子(4区) 坂本和代(6区) 飯塚由美子(8区) 松嶋真弓(16区) 齊藤樹(19区)

ダイアルメモ あなたのこよみ

役場 54-2211	4 木	3 水	2 火	1/1 元日	31 土	30 土	29 金
教育委員会 54-2765							
農民研修館 54-2573							
商工福祉センター (商工会) 54-2211 (54-2318)							
ふるさと公園 54-2488							
南部コミセン 54-0488							
楽集センター 54-0031							
耳飾り館 54-1133							
ふれあい館 (社会福祉協議会) 54-1126							
問い合わせ							
保健：保健年金課							
社協：社会福祉協議会							
住民：住民課							
教育：教育委員会							
農業：農業委員会							
経済：産業経済課							
企画：企画広報課							

わたしの暦

28 木	27 水	26 火	25 月	24 日	23 日	22 金	21 木	12/20 水
官庁御用納め				健康相談 PM 1:30 ~ 2:30 商工福祉 保健	しめなわづくり教室 PM 1:30 ~ 楽集センター	天皇誕生日 AM 9:00 ~ 南部コミセン 教育		園芸教室 AM 9:30 ~ 11:30 研修館 教育
耳飾り館休み								
13 土	12 金	11 木	10 水	9 火	8 月	7 日	6 土	5 金
青年交流パーティー PM 5:00 ~ 榛名ピングスイン 教育						健康相談 PM 1:30 ~ 2:30 商工福祉 保健	消防団出初め式 PM 1:30 ~ 北小G	心配ごと相談 PM 1:30 ~ 4:00 商工福祉 社協
								耳飾り館休み

「ストレス」と上手に付き合う -2-

前月号ではストレスの受け止め方についてお話ししました。「そうは言われても、知らないうちにストレスがたまってしまう」という方は、ストレスの解消法を実行してみましょう。

ストレス解消法

仕事や家事から離れて、のんびりと過ごすことも必要です。休憩や余暇時間をうまく使って、心身のリフレッシュをはかりましょう。

- ゆっくり散歩、のんびりウォーキング



- 気楽にスポーツ、勝ち負けなし



- おしゃべり、長電話は心の解放です



- あまり熱くないお湯にゆったりつかる



- 音楽を聴くと心は平らに
- 乾布まさつでいい汗かいて
- 森林浴で元気百倍

- お酒を飲むのもストレス解消。でもホドホドに



- 座禅を組むのもいいでしょう
- 一日一回は大笑いを
- 無理せず休息を
- 睡眠十分、元気回復



おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます

※カッコ内は保護者の名前

女の子

9区 牧口 奈穂子ちゃん	9月30日生
7区 高橋 美樹ちゃん	10月2日生
13区 長沢 有香里ちゃん	10月2日生
6区 島本 葵ちゃん	10月7日生
11区 黛 亜由美ちゃん	10月11日生
5区 狩野 愛恵ちゃん	10月13日生
7区 櫻井 加純ちゃん	10月13日生
13区 安楽 里奈ちゃん	10月13日生
19区 片原 愛菜ちゃん	10月13日生
11区 蜂巣 岬ちゃん	10月18日生

男の子

15区 岡本 萌ちゃん	10月18日生
3区 岩田 拓也ちゃん	9月22日生
6区 島本 大輔ちゃん	10月7日生
17区 杉崎 健大ちゃん	10月26日生

●おくやみ申し上げます
（この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください）



平成8年1月14日(日) いなか体験イベント

どんど焼き

しんとう村都市農村交流推進協議会・議会・農業委員会では、区長会、育成会などの関係機関の後援により、次の通り「いなか体験イベント「どんど焼き」を開催しますので、皆さんお出かけください。

■開催日時：平成8年1月14日(日)・雨天決行

午後4時～8時（火入れ時間は午後6時）

■開催場所：ふるさと公園東

村内の交通事故

(11月末日現在の累計)

事故件数	54件 (+4)
死者	0人 (±0)
傷者	70人 (+6)

※()は前年同期対比

シートベルトは必ずしましょう

人口と世帯

(11月1日現在)

総人口	12,857人 (+51)
男	6,627人 (+33)
女	6,230人 (+18)
世帯数	3,904戸 (+31)

()は対前月

私が役場に就職し、最初に席をおいたのは水道課。昭和五十一年当時の水道課では、浄化設備などの近代化を図るために、さまざまな工事が行われていました。当時一万三百人だった本村の計画給水人口は、昭和五十七年に県営第一水道からの送水にもない一万二千六百人に増加。その値は、いま進行している第三次拡張事業によって、一万四千三百四十人に変わろうとしています▼二ページに掲載した浄水場のイラストを描いて、就職した当時の水道課を思い浮かべていた私です。(繁)

こしら編集室です

わが家のアイドル募集中!